

第2世代スマートメーターについて

◆一般送配電事業者の知見を踏まえた構造を採用（一般送配電事業者10社統一品）

<低圧次世代スマメ新構造案>



通信部の容積拡大

- ・複数無線方式の搭載(Bルートの標準搭載)
- ・特定計量、共同検針の伝送

搭載

- ・双方向計量の搭載
- ・单相開閉器機能を計量部に搭載
- ・計量部で指示数保存(計量部へ機能を集約)

耐久性

- ・接触不良が起こりにくい構造
(ベース部・計量部の素材は難燃性樹脂を採用)

画像出典) 送配電網協議会「次世代スマートメーター仕様統一検討状況および導入計画について」,
2021年12月17日,第7回 次世代スマートメーター制度検討会_資料4

今回募集する機器の種別

品名	種別（相線式・定格）
計量部	単相2線式100V 30A 双方向（開閉器内蔵）
	単相3線式100V 60A 双方向（開閉器内蔵）
	単相3線式100V 120A 双方向（開閉器内蔵）
	三相3線式200V 60A 双方向（開閉器機能なし）
	三相3線式200V 120A 双方向（開閉器機能なし）
ケース （ベース・端子部・カバー）	単相2線式100V 30A
	単相3線式/三相3線式100V/200V 60A
	単相3線式/三相3線式100V/200V 120A